

かんもん北九州ファンクラブ



第138号

2020年春号[季刊]

発行者：藤城 昌三

〒337-0006
さいたま市見沼区島町
433-31

TEL：048-685-5773

初心貫徹

副代表 井崎淳一郎



当会の前身である「ふるさと北九州市を考える会」の発足時の趣意書を読みました。

私たちは、子供の頃「ふるさと北九州市」に大変お世話になり一人前に育ちました。

私たちの「ふるさと北九州市」を思う気持ちは強いものがあります。

私たちは、お世話になった「ふるさと」のために、何かお役に立てないものかと、常日頃考えています。

私たちは、「ふるさと」を出ていろんな所で、いろんな立場で働き、生活しています。

私たちは、いろんな情報やノウハウや特技を持っていると思います。

私たちが知恵を出し合えば、何かお役に立てることがあるのではないかと思います。

私の出身は北九州市の西隣の中間市です。1963年（昭和38年）に学業の為15歳で家を離れました。50歳を過ぎた頃、東京福岡県人会を知って入会し、同時に案内が届いた当会にも入会しました。その動機は上述の趣意書とおりです。中間中学校への往復は遠賀川を渡って通学しますが、帰り道に見える古びた建物は何のために在るのだろうかと思議に思っていました。この建物が世界遺産に指定されて謎が解けました。

八幡製鐵所向けの水源地ポンプ室でした。我が故郷のことを、より良く、より多く知って閉山で衰退した石炭産業に代わる産業が根付いて、内外の人達が交流する街になって欲しいと思っています。



講演会開催延期のお詫び

かんもん北九州ファンクラブ代表 藤城昌三

北九州市政策提言メンバー・造田昌孝さまの講演「関門ロマンパーク構想」が3月5日に開催される予定でしたが新型コロナウイルスへの対応から中止せざるを得なくなりました。

「門司港を、関門を、さらに盛り上げたい！」と言う大変魅力的なテーマは是非お聴きしたく、多くの受講希望者が居られて、残念でした。

造田さまを始め、北九州市東京事務所の皆さまにもご迷惑をおかけましたが改めてご講演の開催をお願いしたいと企画いたします。

なお「新型コロナウイルス」の今後の状況によってはかんもん北九州ファンクラブで計画した講演会等の行事に変更せざるを得ない事態も予想されます。会員の皆様のご理解をお願い申し上げます。

第 43 回歴史講演会のご案内

歴史を楽しむ会 世話人代表 井崎淳一郎

下記要領にて歴史講演会を開催しますので、奮って参加をお願いします。

1. 演題：江戸の罪と罰—時代劇のウソ・マコト

江戸時代中期の名裁判官、南町奉行の大岡越前守忠相、「遠山の金さん」こと民情に通じた北町奉行の遠山金四郎、「鬼平」こと凶悪犯逮捕に辣腕をふるった火付盗賊改の長谷川平蔵など時代劇のスーパースターは、相変わらず人気を博しています。

そうした時代劇には、ご存じのようで実は知られていない意外な姿や形が隠されています。

たとえば「とりもの」は元来「捕者」と表記されていて、「捕物」は文学上の表現です。

今回は、捕物劇における虚構と実際を比較しながら話を進めます。捕者の理念、十手、御用提灯、捕縄など捕者道具の扱い方、捜査機関や裁判システム、刑法典や刑罰体系などのウソとマコトをご一緒に「吟味」してみませんか。お運びのほど、心からお待ちしています。

2. 講師：伊能秀明氏（前明治大学調査役、法史学専攻）

3. 日時：4月23日の予定でしたがコロナウイルスのために延期になりました。

延期の期日は決まり次第お知らせします。

4. 場所：九州工大鳳龍クラブ 港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館5階（03-3572-2009）

5. 参加費：2,000円

なお、講演会終了後、希望者での懇親会を予定しています。（会費3,000円）

申込み時に懇親会の出欠につきましてもご連絡願います。

以上

第 34 回史蹟散策会のご案内

歴史を楽しむ会 世話人代表 井崎淳一郎

第34回史蹟散策会を下記要領で開催します。多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

1. テーマ：中央区と千代田区の区境を歩いて、“境界”をディープ散歩します。

歩いて街の歴史が見えてくるかな。

偶数月の10日に発行されている「東京エキマチ」（東京ステーションシティ運営協議会発行）Vol.25（2019.6.10号）に紹介されているポイントを路上観察します。

2. 日時：5月16日（土）13：00 東京メトロ銀座線三越駅集合

3. 訪問場所：新日本橋から有楽町までの20カ所を路上観察する

4. 参加費：無料

5. 申込み期限：5月9日（土）

6. 申込み・問合せ：メール（e-mail:kankitafc@gmail.com）又は会報表紙裏の連絡票でお願いします。

なお、散策会終了後、有楽町駅周辺で希望者による懇親会を行います。（会費3,500円を予定）申込み時に懇親会につきましても出欠をご連絡願います。

以上

下関市市政報告会

下関市担当 田中 悟



講演者 下関市東京事務所長 島崎敏幸
 期 日 5月27日(水) 午後6時から
 場 所 九州工業大学東京事務所・明専会鳳龍クラブ JR新橋駅前ビル1号館5階
 (港区新橋2-20-5)
 TEL: 03-3572-2009 FAX: 03-3572-2008

第44回歴史講演会のご案内

歴史を楽しむ会 世話人代表 井崎淳一郎

下記要領にて歴史講演会を開催しますので、奮って参加をお願いします。

1. 演題: 「日本国」誕生以前の倭国の実像を探る

「日本国」が誕生したのは、天武天皇が政権を獲得した7世紀末だろうということが明らかになってきました。ではそれ以前の倭国の状況はどうなっていたのでしょうか。

「日本国誕生物語」第二話^(注)で、『日本書紀』に書かれている5世紀以前の説話は、その時代の史実ではなく、6世紀後半から7世紀末にかけての真実の歴史や出来事が、その中に隠されて書かれていることを論証しました。つまり『日本書紀』の5世紀以前の時代に書かれていることは、倭国時代の歴史ではなく、倭国が滅び、新生日本国が誕生するまでの史実、すなわち「日本国誕生物語」だったのです。

すると5世紀以前の古代史を解明するためには、『日本書紀』を参照してはならないこととなります。そんな前提で古代史を研究してきた研究者は一人もいません。もしそうであれば、どんな「倭国の歴史」が出てくるのでしょうか。当然、「邪馬台国大和説」は、根本的に見直す必要があります。

今回の講演では、そうした新しい視点から見直した「倭国の歴史」を考えていきたいと思えます。

注: 第二話は書籍として出版を計画中。第一話は、「日出る国の天子」と題して幻冬舎から2018年9月20日に刊行された。定価は本体1,500円。当会では、第33回歴史講演会(2015.2)で、「聖徳太子の謎、実像を探る」と題して講演された。

2. 講 師: 三吉不二夫 古代史研究家

3. 日 時: 6月19日(金) 18:00 ~ 20:00

4. 場 所: 九州工大鳳龍クラブ 港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館5階 (03-3572-2009)

5. 参加費: 2,000円

6. 申込み: 6月12日(金)までに、メール又はTEL・FAXをお願いします

メール: kankitafc@gmail.com FAX: 03-5539-3819

なお、講演会終了後、希望者での懇親会を予定しています。(会費3,000円)

申込み時に懇親会の出欠につきましてもご連絡願います。

以上

協賛広告

KitaQ ひまわり会



公式 Twitter
@KitaQ_fes

「新入生歓迎会」への参加のお誘い

5月15日(金) 18時~20時、北九州市東京事務所(有楽町、東京交通会館6階)

【ご連絡】 03-6213-0093 / kikaku-tokyo@city.kitakyushu.lg.jp

「KitaQひまわり会」とは、首都圏在住の北九州市ゆかりの若者(学生・若手社会人)を対象に北九州市が結成している会です。

郷里を離れ初めてのことが多く、学校やバイト・就職活動などに不安があると思います。この会で『北九州』の仲間や先輩たちと仲良くなって、今後の生活に役立ててください。

詳しくはこちらを!

ご参加いただける方は、お気軽に左の公式 Twitter に DM か
または上の東京事務所までご連絡ください♪

どなたでもご参加いただけます。お知り合いにご案内ください。

全員前面参加

代表・藤城昌三

今年のKKFC新年会は昨年の「暑気払い」会場であった東郷神社・ピーターハウスで開催した。

麻生利勝様の「6秒の我慢[※]」の人生訓を交えての乾杯の音頭で幕開きし、榎若俊文師匠の日本舞踊の初の披露や毎年恒例の三人の歌姫競艶と芸どころの皆さんに盛り上げて貰った。

極めつけは「全員前面参加」、参加者一人一人がスピーチを行ったことであった。57名全員が自己紹介と何でもありのスピーチを平均2分間で語った。皆さんが個性を滲ませながら話すことは個々のPRにもつながり新年会を大いに盛り上げたことであった。

「全員前面」は文字通りで皆さんが顔を見せながら最前列でお喋りすること、後方に隠れるようにしないことで自ずと参加意識も違ったものになったようである。

KKFCの会は全てに於いて「全員前面参加」で行きたいものであるが全国約700名の会員の皆様にその機会が少ないことに苦慮している。全国の会員の皆さん、会報へ積極的な投稿を是非お願いしたい。

※「6秒の我慢」は麻生利勝弁護士が長年の経験から得た人生訓で人は何事にも6秒の我慢をすれば心穏やかになり事件も起こさないとのこと。わが身にも当てはまることと納得のお言葉であった。



ピーターハウス外観



新年会 井崎実行委員長



新年会全員集合写真

2020 年新年会ご報告

レポーター:井崎淳一郎

新年明けて1月11日(土)、ピーターハウス(公益財団法人水交会の施設)に会員と会員候補の皆さん56名が集いました。気懸かりだった天気は晴れて、元気よく新年の集いを行うことができました。受付で当日の式次第(裏面に座席配置表を記載)を貰って準備万端です。

司会進行は井崎淳一郎(筆者)で、午後0時に開会を宣言、当日のスケジュールを説明し式進行への協力を依頼した後、まず、藤城昌三代表の挨拶、次いで池永紳也・北九州市東京事務所長と島崎敏幸・下関市東京事務所長から祝辞を頂きました。両市提供のお祝い袋の中に「首都圏から北九州市の“魅力”を発信!」北九州市応援ショップガイドブックが、「首都圏160店舗掲載山口県ゆかりのお店を紹介した」ガイドブックが同封されており、参加者への積極的な利用を呼びかけられました。

その後、新日本舞踊・榎若流名取りの榎若倭文さんに、祝いの舞を踊って頂きました。うっとりしますね。正月での祝いの席での踊りは、やっぱり古式懐かしい舞が相応しいと頷きました。

乾杯は麻生利勝氏から心強い応援メッセージを頂きました。昨年創立100周年を迎えた八幡高校の元関東同窓会長は弁護士として活躍されています。

ここで丁度午後0時20分、以降20分間の懇談・飲食タイムに入りました。一分間スピーチの開始までの間、料理と飲み物を堪能しました。

一息ついた後、本日のメインイベント:出席者全員による新年の挨拶、自己紹介等々何でも良しの1分間スピーチに移りました。

短い時間でしたが、十人十色で大変楽しく拝聴できました。手元のメモによると、長壽新一氏は、小倉高校12期生・明陵関東同窓会元会長、当会の2代目代表、本多忠夫氏は本多平八郎忠勝の子孫・小石川後楽園内大名庭園の世界遺産登録に尽力中、豊田千年さんは西南女学院12期・前同校関東支部長、山口義夫氏は旧八幡市税務所長とあります。

フィナーレを飾ったのは、歌姫3人です。歌謡の岡部きみよさん、洋楽の清家みえ子さん、シャンソンの井出悠子さん。



榎若倭文さん

皆さん、コンサートを開催されていますので、是非ライブショーをご覧ください。

締め括りの挨拶は、黒水恒男氏。小倉高校を昭和25年卒業、(公財)社会教育協会理事長、歴史能力検定協会会長として活躍中、元気を貰いました。なお、同氏は2016年5月に「朝鮮通信使」について、講演して頂きました。

盛会の内に午後2時40分に終宴となりました。受付を担当された豊田千年さん、藤田康子さんには、厚く御礼申し上げます。

【余談】スピーチの時間管理に使用したベルの音色はいかがでしたか。3年前に尾瀬に行った時買った熊避ベルです。防犯用に何時も携帯しておりますが、初めて使用しました。

参加者は次の56名の方々でした。

麻生利勝 阿部一久 有田秀明 池田紘子 池永紳也 井崎淳一郎 一林宏齊(ひろよし) 井出悠子 岩井浩 内田青虹 梅原英毅 榎若倭文(うめわかしずあや) 宇野野輝男 江藤法仁 岡部きみよ 荻原足穂 荻原玲子 鬼塚信子 黒水恒男 河野浩一 小西孝蔵 澤田和昭 島崎敏幸 白木大五郎 鈴木誠 清家みえ子 田島登吾 田中悟 田中光也 種村昌利 徳久徳博 豊田千年 長壽新一 中武純子 中野栄二 西山忠壬 能浦栄蔵 萩原文子 濱田謙二 林良雄 広瀬知也 広瀬美智子 藤城昌三 藤田康子 古川勝明 本多忠夫 三浦正壽 三浦康壽 向井忠義 山口義夫 山口喜代子 山崎美知 山下晋彦 山宮礼子 吉川契太 吉田武男



池永北九州市東京事務所長



島崎下関市東京事務所長



受付 豊田さん、藤田さん



岡部さみよさん



清家みえ子さん



藤城KKFC代表



井出悠子さん



広瀬さん夫妻

新年会雑感

副代表 広瀬知也

ピーターハウスには半年ぶりだが、私在家内を連れて東郷神社の境内にきたのは10年くらい前だ。
 当会の原宿散策会で娘が幼稚園の年中組だったと思う。
 今迄、何人かの方には話したが私の家内の美智子は独身の頃、瞬報社で働いていたことがあり、藤田康子さんは昔の上司と部下の関係となるのでかなり緊張していた。(笑)
 実際、藤田さんにお目にかかった途端、べらべら話し始めたので、ほっとした。
 内田さんや清家さんとも久しぶりの再会(家内にとって)だったが話が弾んだようだった。
 河野さんや吉川さんと近くの席で面白そうだった。
 また、山崎さんとは初対面だったが打ち解けた会話をしていた。
 今回私は付き添い役で舞踊や歌にまでは神経が回らなかったが、家内が大喜びだったのでそれなりに満足。
 暑気払いには娘も連れて来たいと思った。
 娘のスケジュールは把握してないが。

協賛
 広告

湖月堂 菓子業



本店 〒802-0006 北九州市小倉北区魚町1-3-11
 TEL 093-521-0753
 本社 〒802-8691 福岡県北九州市小倉北区赤坂海岸3番2号
 TEL 093-541-0961
 フリーダイヤル 0120-47-0961
 Fax 093-541-3756

栗饅頭の湖月堂
 菓子業一筋、松本清張にも愛されて今日に至っています。日露戦争勝利を愛でた勝ち栗からの命名された由緒ある「栗饅頭」を御茶受けに、ご進物にご利用下さい。
 HPアドレス <http://www.kogetsudo.com>



会場風景

北九州予備校

会員 大鬼 諫 (1012)

北九州予備校が当KKFCに広告掲載を始めたのは2012年（平成24年）で、8年前に遡る。同予備校が東京校を開設し大学進学部長で東京校の責任者として前理事長の金澤孝児氏が着任され、知遇を得たのがご縁の始まりだった。

学校法人金澤学園が1966年（昭和41年）に北九州市八幡東区に設立してから「努力は実る」を一貫して標榜し、今日に至っている。我が国には三大予備校として代々木ゼミナール、河合塾、駿台予備校があり、さらに少子化の波も顕著な時代にこの三大校には超然として最難関大学医学部進学合格率を高めてその実績としてだけでなく、生徒は北九州だけでなく、九州ばかりか全国から集まっている。これこそ地方都市の活性化に貢献している良き実例と言える。一浪＝ひとなみ＝と言った時代に人並み人生を送った小生であるが、今は浪人することにははっきり目的をもって浪人生が多いのだ。この要請に答えている北九州予備校にはこれからも大いにその要請に答え、実績を積み上げて欲しい。北九州は人材輩出地区と言われてきたがこれもしっかり受け継がれることと思う。

今年2月14日に新理事長大久保了氏が就任され金澤氏に続けて協賛広告掲載継続を承認下さった。国会議員にも当予備校で1年間を送り、それが現在に役立っている人がいると聞く。我々の子供や孫に目的の大学に行きたい時には同予備校を紹介しようではありませんか。

協賛広告

強 医

い に

生徒数全国 **第3位!**九州・山口ではダントツ**No.1!!**

☎ **0120-181509**

学校法人
専修学校

北九州予備校 東京校(日本橋)

北予備

努力は実る

☆高校物語☆ 「小倉高校 その2」

高 12・小倉高校関東明陵同窓会顧問 長 寄 新 一



2. 小倉中学・高校明陵同窓会東京支部の歴史 (以下、「中」は旧制中学卒業・1948年中36まで、「高」は新制高校卒業、1948年卒が高01期、2019年卒が高71期)

- ・明陵同窓会と言えば、三代目校長波多野俊夫先生、平野孝同窓会会長（中02）の苦勞と業績を忘れることはできないが、東京支部と言えば、二代目支部長の戸田宗孝弁護士（中12）を措いて語れない。同氏は、土岐直彦初代支部長（中01）・岩重隆治副支部長（中03）を補佐して、昭和の始めごろより昭和45年頃まで、副支部長・事務局長を兼任して、ほぼ一人で、小規模ながら東京支部の灯を絶やさなかった。
- ・昭和44年頃、真山泰氏（高05・当時の若手現役弁護士）が戸田氏より総会開催を託され、昭和46年に、岩重副支部長のお世話で靖国会館を会場として、第一回の小倉中学・高校明陵同窓会東京支部総会が開催され、出席者は80名とそれ以前の20～30人集りに比し大幅に増えた。
- ・昭和48年には、本部の平野同窓会長が48年間の同窓会世話役・会長を勇退、藤井寛二郎同窓会会長（中12）が就任、新しい風が吹く中、東京支部も、戸田支部長・真山副支部長体制となり、総会も靖国会館を会場に毎年開催されるようになった。岩重先輩の逝去後、昭和55年頃より米谷浩氏（高05・西武百貨店社長）のお世話で高輪プリンスホテル古稀殿に移り、さらには東京プリンスホテルとなった。
- ・昭和60年に浦田乾道氏（中33・弁護士）が第3代支部長に就任、真山副支部長・武田喜治会計幹事（高20）体制となった。
- ・総会幹事は、東京寮が閉鎖されるまでは寮生が担当、その後、高04/05期女性が担当する時もあったが、平成3年から小倉本部に合わせ当番幹事制が始まった（卒業後13年目が当番期で高29が初回幹事）。
- ・東京支部長職は、平成10年に私が第4代支部長となり、その後、関東明陵同窓会会長と名称を変更、

平成24年から新井修一郎第5代会長（高14）、平成26年から田中博昭第6代会長（高18）に受け継がれた。

- ・昭和46年の第1回小倉中学・高校明陵同窓会東京支部総会も平成31年には第49回を迎えた。
- ・総会のやり方も、総会前に講演会を行い何かを学ぶ、旧制中学出席者など高齢者を大事にする、幹事引継式には、伝統の霜降制服・制帽・吊り下げバックを引き継ぐなど、小倉祇園太鼓の余興を入れるなど工夫を重ね、他校には負けるが、出席者も300名を超える。
- ・明陵同窓会総会の定番のアサヒビールは、村井勉氏（中23）、福地茂雄氏（高05）のお二人のおかげである。
- ・その他の活動も、中核の月例会に加え、愛宕会（野球部のOB会）・ゴルフ会、新人歓迎会・学生就活支援・世代間交流、ロシナンテス支援（高36・川原尚行氏）、上京現役高校生歓迎企画など活発である。役員・常任幹事も新井・田中両会長の努力で、顧問含め高05期から56期まで幅広い世代の40名で構成され、磐石の体制となっている。平成の初めに比しても隔世の感がある。
- ・次号では、関東明陵同窓会活動の中心である月例会について報告する。

3. 月例会20年、213回の歩み

- ・平成10年に始まり令和元年11月で第213回を迎えた月例会は、毎月第三金曜夕方に新橋で開催、主として同窓生を講師とした講演と立食の懇親会からなり、総会には無い世代を超えた幅広い親睦・交流、学びの場として関東の同窓会活動の中核となっている。また、東京にいても小倉弁が当然のごとく行き交うという楽しみもある。
- ・月例会の始まりは、私を含む高校12期（ワンツー会）が、「酒を飲むだけでなくにか得る集まりに」と始めた月例講話会の延長で、幹事会での隔月講演を経て、「同期だけでなく他の期とも交流を」と関東支部全体の月例会として、第1回を九工大鳳龍倶楽部で開催、第3回目から四川料理の名店「新橋亭新館」に移り、現在に到っている。



小倉高校部室棟



小倉高校アリーナ・体育館



小倉高校愛宕記念館

- ・運営は幹事を中心に多くの先輩・後輩に協力して頂いたが、20年を経てもバトンが若い世代に着実に引き継がれている。
- ・講師は、初期には守田貞義氏（中21）、湊秀雄先生（中26）・本荘二郎氏（中29）・久芳二郎氏（中36）などの中学の先輩、高校でも杉山邦博氏（高01）、杉原健児氏（高05・かんもん北九州ファンクラブ初代代表）、福地茂雄氏（高05）の高校一桁代から50期まで幅広い人材に恵まれ、以下に記載する213回までの講師・テーマ一覧表にあるように、その時代を示す様々なテーマを学ぶ機会となった。今後の20年にはどのような人材・テーマが登場するか楽しみである。

[月例会21年213回の講師・テーマ]

- (注) ①敬称・役職略(師匠含め) ②中は旧制中学卒業、高は新制高校卒業(中36は高01。*は外部講師)
③ジャズ・その他音楽は忘年会・暑気払い等の余興演奏も含む。

平成10年(1998年)

- ・中特32浦田乾道「大型鉱石運搬船ポリバア丸沈没」
- ・*白木貢「小笠原流の歴史」
- ・*矢吹邦彦「山田方谷～陽明学者・日本のケインズ」
- ・中特32森岡一郎「同期通信」
- ・中19村田薫「小倉城炎上」
- ・中29本荘二郎「モンゴル植林ボランティア・200万本達成」
- ・高01杉山邦博「大相撲いろいろ」

平成11年(1999年)

- ・中31清水浩「漢詩入門」
- ・高02黒水恒男「電通の歴史と広告・マーケティング」
- ・高11小島俊彦「エレクトロニクスの活用・犯罪指紋識別技術」
- ・中36久芳二郎「不思議の国イスラエル・ユダヤ人とは」
- ・*森安浩司(北九州市東京事務所)「ルネッサンス北九州・ジャパンエキスポ北九州博覧会2001」
- ・高29柳亭燕路「真打苦勞話」
- ・*浅野正人「電子メールとインターネット」
- ・中33九原常雄「やきもの鑑賞入門～やきものの種類」
- ・高15弘友和夫「国会あれこれ」
- ・高05福永政之「ふぐを駒忠で食べる」

平成12年(2000年)

- ・中21守田貞義「世界一高齢ラガー元気一杯」
- ・中33大森成章「藤田哲也先生を偲ぶ～記念館建設構想」
- ・中33九原常雄「やきもの鑑賞入門 その2」
- ・高12金忠紘子「生涯現役を～ワーカーズ・コレクティブ」
- ・中36平岡真樹郎「全国の国分寺を巡る」
- ・高02汐月弘明「オーロラを理解する」
- ・高26松崎文哉「ビールの話」
- ・高12長崎新一「豪州の自然と資源」豪州ワイン試飲会
- ・*江上栄子「秋の夜を江上先生と」

- ・高10栗田房穂「20世紀消費がはびこった時代」
- ・*花てまり(フルート・琴の姉妹)「日本のしらべと童謡」

平成13年(2001年)

- ・高09竹内久規「能・謡の名所としての九州」
- ・高29柳亭燕路 新春明陵寄席
- ・*影山豊子「介護保険の上手な使い方」
- ・高05杉原健児「ネットワークの楽しみ」
- ・高04出口隆(元北九州市助役)「北九州の産業と交通の歴史」
- ・中22大久保大「杉田宇内先生、杉田久女、旧制中学時代」
- ・*杵屋五司郎の長唄・三味線
- ・高11大鬼諫「ガラス～私の硝子雑学」
- ・*美作ゆうこ「江戸の愛さまざま」
- ・高13白木靖寛「半導体の世界」

平成14年(2002年)

- ・高21古川勝明「科学警察はシャーロックホームズを超えた」
- ・高29柳亭燕路 新春明陵寄席
- ・高12木田諠「西郷隆盛・敗退への道」
- ・高15萩原克彦「映画鑑賞600本」
- ・*流しのケンちゃん 新橋最後の演歌流し
- ・高14仲摩徹也「海上自衛隊いろいろ～阪神大震災物語等」
- ・高36甲斐万喜子(ピアノ)
- ・*浦田誠親「長崎原爆からグローバル化まで」
- ・*P3C搭乗会 上総航空基地
- ・中33村田吉次郎「我が人生、小倉中学、特攻隊、芝居」
- ・高18工藤博之「省エネのすすめ」
- ・中29本荘二郎「我らの時代、若者に伝えること」

平成15年(2003年)

- ・高12古本清志「漢方の話津村」
- ・高29柳亭燕路 新春明陵寄席
- ・高13龍岡光一「最新の通信技術の進歩—プロデューサー」
- ・高12村田憲亮「救急救命ヘリコプターの活躍」
- ・高14新井修一郎「ラジオと地上波テレビの近況」
- ・中33山岡誠(元小倉高教諭)「螢の里づくり」
- ・高20高橋進(映画音楽シネマキッズ、ベース演奏)
- ・高12中尾俊治「お菓さまざま～生活習慣病について」
- ・高51山内真太郎「エジプト考古学あれこれ」
- ・高24賀来宏和「ガーデニングブームとその後」

平成16年(2004年)

- ・高12江熊利生(元IBM)「コンピューター画家」
- ・高29柳亭燕路 新春明陵寄席
- ・中26湊秀雄(東大名誉教授)「土壌汚染復のための鉱物の活用」
- ・高12西村隆夫「日本の空港政策」
- ・高29鍋山徹「北九州のこれから一環、学・空への挑戦」
- ・高42谷口英治(クラリネット演奏)
- ・高25友田敦久「シルクロードの国・ウズベキスタン」
- ・高13石河博史(元飛鳥二代目船長)「飛鳥の船旅」
- ・高02汐月弘明「宝石鑑定一年生」
- ・高25高尾幸宏(ベース演奏)

(以下次号)

「かんもん北九州ファンクラブ」の会員のレベルは高く、多くの文化人がおられます。

もともと下関市と北九州市には文学的な素養を持った方が多く、文壇を見ますと多彩な有名人がおられます。この文化のおかげで俳句を詠まれる方が多く、また高齢者に対して、頭をクリアーしておくために俳句を詠みなさいと言われております。

そこで、当「かんもん北九州ファンクラブ」も「文化人大歓迎」と言うことで俳句を募集いたします。あまり堅苦しくなく素直に俳句を詠むと、その方の人間性がにじみ出てファンがふえるかも、と思います。

最初ですから会員の中で「この人は」と言う方の俳句を独断と偏見で紹介致します。

※題字の「KKFC☆HAIKU-CLUB」は会員の荻原玲子さん作成です。



梅に鶯（絵画・阿部英美）

1) 先ず「阿部英美」さんです。春の季語から1句

「夕暮れを ふらここに揺れ 母思う」

夕方、人がいなくなった小公園でふらんに座ってみてふと思いついたものです。句解は阿部さんです。なお阿部さんは素晴らしい絵の写真を送っていただきました。

（絵の説明です）今まだ蠟梅が満開です。去年撮った写真を見て絵に描いてみました。

「蒼天に蠟梅の黄を鏤（ちりばめ）て」でした。

押しつけですが写真送付しますのでご笑覧ください。（笑）

2) 次は「十時和子」さんです。彼女は現在大津市に在住ですからなかなか会う

ことが出来ません。今回上京されました。念願の将門塚へお参りしたとのこと。

将門塚と言うのは平将門の首塚で地下鉄大手門駅C5から東口40mにあり、サラリーマンに支持されているパワー・スポットです。次の句に対する句解も十時さんです。

「回廊の うぐひす張りや 御忌詣」

浄土宗の宗祖法然上人様のご命日を「御忌」と称します。たくさんの僧侶方や信者の方々が知恩院に集まって、浄土宗で最も大きな法要「御忌法要」がおごそかにしかも尊くいとなまれます。又、京都知恩院は鶯張りの廊下でも有名です。「御忌法要」に参詣された方々が鶯の鳴くような音を心地よく感じられることでしょう。（第21回NHK全国俳句大会入選）十時さんには別に2句いただいております。次回に発表致します。

3) 最後は「中武純子」さんです。彼女は長いことドイツのフランクフルトの住民でしたが、ご主人が定年で帰国したので一緒に日本に戻ってきました。その時の句ですが、三十周年合同句会で激賞されたものです。句解は柏原先生がされたそうです。

「論文は 日本のアニメ 卒業す」

作者がドイツに在住の頃の句。ドイツでは日本の急成長に瞠目し、どの大学にも日本語学科が出来た。作者の周辺のドイツ人学生が日本学を学び卒論にアニメを取り上げた。

アニメが日本研究の対象になることに、苦笑している句である。

中武さんから別々に3句いただいております。次回に発表します。

さて、次回の俳句コーナーのため、会員の皆様の投稿をお願い申し上げます。

また、今回は私めがつとめましたが、主宰、指南役も募集中です。

現在のところあまり俳句に詳しくない人間が代役を務めましたので、本当に詳しい方を募集致します。

築城則子染織展

編集委員 有田秀明

KKFC会員の築城則子さんがこのほどイベント「築城則子染織展～縞百姿 遊びをせむとや～」を開催致します。

期間：2020年4月17日（金）～26日（日）10：30～19：00 最終日は17：00迄
 会場：「和光」本店6F 和光ホール
 ギャラリートーク：4月18日（土）14：00～

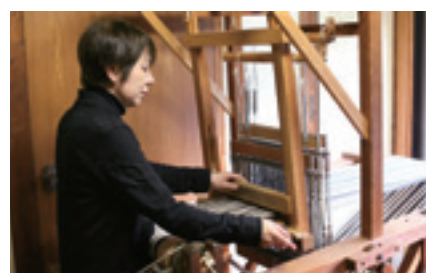
歴史と伝統を甦らせ現代の空気感を織りこんだ「小倉 縞」をぜひこの機会に体感ください。
 築城則子さんは北九州市出身で小倉高校を卒業され、その後近世演劇を早稲田大学で学んでいましたが、能装束の色彩表現に魅了されその後染織の世界を志しました。日本各地で紬織を学び研鑽を積む中で小片の小倉織に出会い、途絶えた「小倉織」を復元しました。その後「小倉縮」も復元されました。

築城則子さんの略歴の詳細は自ら構築した遊生染織工房のHPに紹介されているのでそちらをご覧ください。



小倉縞木綿帯「有明」

築城則子さんは和光での展示会の出展は4回目です。研ぎ澄まされた感性で織りあげられた絶妙な配色をみせる小倉織帯40点に加え、片身替りなど洗練された意匠と風合を備えた袖や練貫・縮の着物、着尺20点、その他軸装・額装・漆箱などの生活空間を彩るオリジナリティーの高い作品など80余点の出品です。それに加えて若手工芸家の江戸切子の小川郁子さん、竹工芸の本田青海さんによる「和の装いのコラボレーション」の展示も加わり彩を添えるとお聞きしています。



築城則子プロフィール

詳細は次のHPを参照下さい。

和光の築城則子染織展～縞百姿 遊びをせむとや (<https://www.wako.co.jp/exhibitions/654>)
 築城則子オフィシャルウェブサイト (<https://tsuikinoriko.com/>)



小倉織



築城則子展示場



縞縞SHIMA-SHIMA

協賛広告

ペプトレックス®
PeptoLex®

■ Advantage ■

- ・アスリートに必要な成分が豊富
- ・体の中から美しくなりたい方に最適
- ・体の衰えが気になる方にピッタリ
- ・世界ドーピングテスト合格・自衛隊で採用



- ・天然ペプチドだからすぐに吸収
- ・中性脂肪を燃やし、スリムな体づくり
- ・水に良く溶け美味しい

今なら、会員価格
 1箱 ￥3,300
 2箱以上 送料無料



アイエフシー株式会社 〒211-0034 川崎市中原区井田中ノ町8-105 URL: <http://www.ifcc.co.jp> E-mail: umecadia@ifcc.co.jp
 代表取締役 梅原英敏 お求めは「ライフサイエンス部」または Amazonで「ペプトレックス」と検索しお求め下さい



4. 最近のクルーズ船の豆知識

4-1 推進方法

クルーズ船に限っての話ではないが、大型船の出入港時の光景は船の周りにはタグボート数隻がへばりつくように文字通り引張ったり、何故か押してもタグボートというのがこの様な作業の連続で結構時間を要していた記憶がある。私が入社した会社の造船所でもこの様な記憶があった。最近の出入港時にはタグボートは準備されているが実際にタグボートが活躍している光景を目にすることは少なくなった。出入港の光景を目にした人は気がついていると思うが、出港時船体が水平移動しながら岸壁から離れているのである。それは水平移動用に「バウスラスター」とか「サイドスラスター」と言われる装置を装備した船舶が増加したためである。この装置は緊急時の船舶の衝突事故の防止にも役立っている。さらに推進方法も変化している。最近建造の船舶ではエンジンは推進のためでなく発電機を回すためのものであり、スクリューを回転させているのは電動モーターである。しかもエンジンを推進に使用していた時は船の大きさにもよるが何万馬力もするもので大きなスペースを占めていた。スクリューまでの間に大型のシャフトが必要であったが、その必要がなくなったのである。さらに技術の進歩により、スクリューと電動モーターを一体化させしかも360°近く自由に向きが変えることが可能な装置を「アジマススラスター」と言っているが船底に分散させて配置している。発電用も小型のエンジンを分散した配置にすることにより船舶の設計、艤装それに運行のためのエネルギーコスト、安全性の向上に役立っている。船の外見が変わらないのでなかなか気づかないが、この様な技術が採用されて操船性能が向上しているのである。しかし例外の時もある。クルーズ船は、タンカー等と違い客室の居住区が高いため風の影響を受けやすく風の強い時であったが、大栈橋に入港する時に2隻のタグボートが懸命に協力しながら操船し、クルーズ船を無事着岸させたのを目撃したことがある。やはりこの様な時にはタグボートは威力を発揮する。



大栈橋に右舷着岸のCelebrity Millennium



大栈橋に珍しく左舷着岸のWesterdam

4-2 海洋環境への改善

クルーズ船を始め大型船の船舶は大量の燃料を消費するためいかにコストを下げるかが課題である。そこで低グレードの重油でも使用できるエンジンの開発を競っていたが、世界中の物流の増大に伴い急激に船舶が増加し、洋上といえども地球環境の悪化を防止するため船舶からの排ガスの規制が厳しく適用されるようになりDiamond Princessが大栈橋から大黒埠頭へ入港を変更することになったのも排煙改善装置を煙突の先端部に取り付けたためベイブリッ



東京湾北上中のSuperstar Virgo

ジを通過できなくなったためである。また燃料にLNGガスの併用したディーゼルエンジンの開発が活発になり、一部の船舶には応用されている。海洋においても地球環境保全にも力を入れ始めたのである。

あとがき

「クルーズ船撮影記」最後のまとめを執筆中にとんでもないニュースが飛び込んできた。新型コロナウイルスによるDiamond Princessの大人数の乗客・乗員への感染問題である。

その後横浜港に入港予定だったクルーズ船は途絶えたままである。今年はオリンピック開催もあり、初入港のクルーズ船が14隻の予定であったが、既にキャンセルになったものもある。これはクルーズ船だけの問題ではなく、早く収束するよう願うのみである。残念ではあるがしばらくクルーズ船への熱は下火になるであろう。しかし船舶は太古の昔から、人類が最初に利用した乗物であり、今日でも船舶はエネルギーコストを考慮す

ると圧倒的に優位であり、地球温暖化防止対策やドライバー不足の問題等により海上輸送が増加しつつある。現に国内でも長距離フェリーが増加している。国内の旅行も、航空機の利用もあるが、JR九州の「ななつ星」、JR西日本の「トワイライトエクスプレス疾風」、JR東日本の「TRAIN SUITE四季島」等のイベント列車がもてはやされるご時世である。クルーズ船は航空機に比較しスピードの面では譲るが、クルーズ船には別の楽しみがある。KKFCの会員や友人にも愛好者がいる。クルーズ船の撮影の楽しみは乗船しては分からない船と海・空・雲・波・光・影それに周りの景色とのハーモニーを感じることができそれを映像として残すことにある。それに予期しない南極観測砕氷船「しらせ」、海洋調査船や帆船の航海練習船にも遭遇することもある。今後もクルーズ船撮影への意欲は衰えないと思う。4回に渡り私の趣味の世界にお付き合い頂き、ありがとうございました。一人でも共感して頂ける方がいらっしやれば幸いです。 完



南極観測船しらせ

プロローグ

1. クルーズ船撮影の優先順位
2. 撮影個所の選択とその特異性
 - 2-1 大棧橋での撮影
 - 2-2 シンボルタワーでの撮影
 - 2-3 スカイウォーク及び大黒釣り公園での撮影
 - 2-4 ランドマークタワーでの撮影
 - 2-5 観光船やポートサービスが運航するイベント船の利用
 - 2-6 観音崎公園からの撮影
 - 2-7 東京港（晴海埠頭）及び東京国際クルーズターミナル
3. 横浜港で人気の高いクルーズ船
 - 3-1 「飛鳥II」
 - 3-2 「Diamond Princess」
 - 3-3 「Queen Elizabeth」
4. 最近のクルーズ船の豆知識
 - 4-1 推進方法
 - 4-2 海洋環境への改善

あとがき



海技教育機構の練習船「日本丸」

下関市とイスタンブール市

下関市東京事務所長 島崎敏幸

関門海峡を有する下関市と、アジアとヨーロッパを隔てるボスポラス海峡を有するトルコ共和国のイスタンブール市は「海峡」をキーワードに、昭和47（1972）年に姉妹都市の盟約を結びました。

今回は、この経緯と姉妹都市盟約後の2市の友好関係について説明いたします。



●盟約締結に至るまで

昭和43（1968）年11月、イスタンブール市長から在イスタンブール日本国領事館に、日本の都市との姉妹都市提携の要望がありました。

これを受け、外務省と国際親善都市連盟が、都市的性格や機能の類似性から下関市を候補に選定しました。

その後、イスタンブール領事を通じて文書、資料の交換等を行うなど気運が高まり、昭和46（1971）年には児童画の交換、翌年にはイスタンブール市に日本公園が造られ、下関市が桜の苗木100本を贈呈するなど、両市における提携気運の一層の高揚に伴い、昭和47（1972）年5月16日に両市において同時調印の運びとなりました。

●両市における庭園の整備

姉妹都市締結後は、遠い異国のそれぞれの地にできた2つの庭園をきっかけにして交流が盛んになりました。

イスタンブール市にあるバルタリマヌ日本庭園は2003年に開園し、2010年に茶室が完成、2015年には大規模改修を行いました。その設計や工事施工等については、下関市（下関市造園クラブ）が開園以前

より技術協力を行ってきました。

一方、下関市にある火の山トルコチューリップ園は、2007年にイスタンブール市よりトルコチューリップの球根5万球が贈呈されたことをきっかけに整備を行い、2009年に完成しました。

2014年には、イラン・イラク戦争時（1985年）に215名の日本人を救出したトルコ航空機のオルハン・スヨルジュ機長がイスタンブール市出身であったことから、同機長を顕彰し、両都市の友好の象徴とする為、火の山トルコチューリップ園内に「オルハン・スヨルジュ記念園」の記念碑を設置しました。

●姉妹都市締結45周年事業

2017年には、両庭園において、姉妹都市締結45周年を記念する式典が開催されました。

同年2月、下関市で行われた式典では、トルコチューリップ並びにイスタンブールの春を象徴するセイヨウハナズオウ（トルコ名：エルグワン）6本が贈られ、火の山トルコチューリップ園に植樹しました。

同年4月、世界的に有名なチューリップ祭りの開催に併せて開催されたイスタンブール市での記念式典では、下関市側で技術協力、資材提供を行ったバルタリマヌ日本庭園において、市長・市議会議員・教育長・造園技術者らの訪問団のもと、下関平家踊り保存会による平家踊りが披露されました。



このように、下関市とイスタンブール市は、今後も幅広い交流を実施し、更に友好な姉妹都市関係を築いてまいります。

「東アジア文化都市 2020 北九州」 開幕! ～「創造都市・北九州」の実現へ～



＜東アジア文化都市とは＞

東アジア文化都市とは、日中韓3か国において選ばれた3都市が、1年間を通じて多彩な文化芸術イベントや文化交流を実施するものです。



「東アジア文化都市2020」メインビジュアル

＜中国・韓国開催都市紹介＞

○揚州（ヨウシュウ）市

遣隋使・遣唐使の上陸地で鑑真和上ゆかりの地でもある、日本との関りが深いまちです。中国の優秀観光都市に指定されています。

○順天（スンチョン）市

ユネスコ世界文化遺産「仙巖寺」やナベツルの越冬地としてラムサール条約に登録された順天湾湿地を有する自然豊かな文化都市です。



＜コア期間事業＞

「夏」と「秋」に集中的に文化芸術イベントに取り組む「コア期間」を設け、多彩なプログラムを開催します。

○夏のコア期間

トップクラスのアーティストによる日中韓の伝統楽器の演奏や長唄・日本舞踊の上演のほか、伝統芸能を楽しめるプログラムを実施します。

- ・伝統芸能饗宴（仮称）
- ・小倉城薪能2020（仮称）
- ・日本文化体験ウエルカムプログラム
- ・東アジア文化都市2020北九州開催記念「第75期本因坊戦第4局」

○秋のコア期間

SDGsモデル都市として、本市の歩みの中でシンボリックなエリアである八幡・東田地区を中心に、SDGsをテーマにしたアートフェスティバル「ART for SDGs」を実施します。

また、豊かな文芸土壌や本市の強みであるメディア芸術を活かしたイベントを行います。

- ・東アジア文学会議（仮称）
- ・アートシネマ（仮称）
- ・書と文芸（仮称）
- ・詩と文芸（仮称）
- ・詩と現代舞踊（仮称）
- ・街なかリーディング（仮称）
- ・北九州ポップカルチャーフェスティバル2020
- ・GIGA・MANGA展－江戸戯画から近代漫画へ－
- ・「SF都市・北九州」未来を描くチカラ（仮称）
- ・北九州フィルム・コミッション国際映画祭（仮称）

★この他にも盛りだくさんのイベントがあります!

詳細は「東アジア文化都市2020北九州 特設HP」をご覧ください。



「東アジア文化都市2020北九州特設HP」
← 二次元コード

お問合せ先
北九州市市民文化スポーツ局
東アジア文化都市推進室
093-582-2390

編集後記

梅原英毅・編集委員長（副代表）



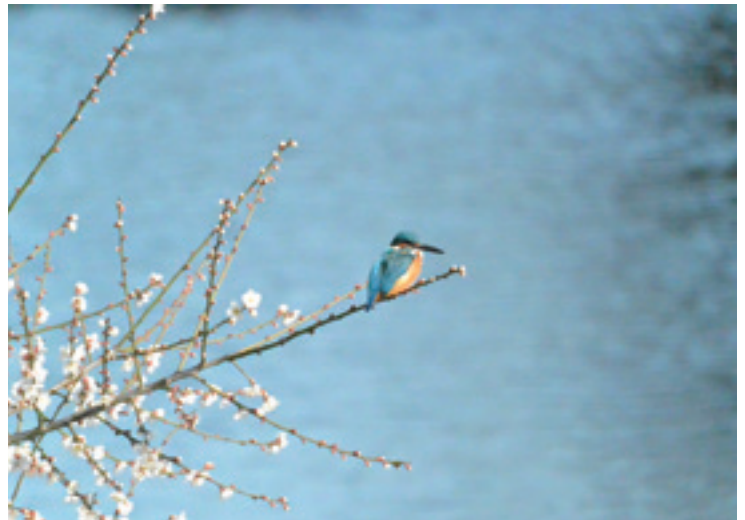
この文章を作成する時は、新型コロナウイルスが猛威を振るってとどまることを知らない状況です。この広報誌が発行された頃には何とか収まっていることを祈っています。

現在、プロ野球やJリーグは開始が延期され、大相撲はなんと無観客開催で、高校選抜野球は、中止が決定しました。そして更に東京オリンピックも延期になりましたが、新型コロナウイルスの猛威はすざましく、3月31日現在、世界の感染者は75万890人、死亡者3万6,405人、日本は2,665人、死亡者63人と大変です。

首都圏では、連日感染者が増え続け「オーバーシュート（感染者が爆発的に増える）」の危機的状況にある（小池都知事）との事です。ほんとうにただ事ではなくなりました。

さて、今月号から「俳句教室」を掲載することにしました。会員には文化人が多く、文学的要素を入れて、会員の皆さまの生き甲斐にお役に立ちたいとの代表の希望と会員の要望とがマッチして始めることになりました。

とりあえず、応募された句を全部掲示いたします。またその句に関する説明などの文章も募集いたします。皆様ふるって原稿をお願いします。形式はメール手紙どちらでも結構です。またご存知の通り広報誌はオールカラーですから絵画や写真でもかまいません。原稿をよろしく願い申し上げます。



梅とカワセミ（表紙ともに写真提供・有田秀明氏）

目次

P 1 巻頭言	P12 クルーズ船撮影記（第4回）
P 2 講演会開催延期のお詫び 第43回歴史講演会のご案内 第34回史蹟散策会のご案内	P14 下関市とイスタンブール市
P 3 下関市市政報告会 第44回歴史講演会のご案内	P15 「東アジア文化都市2020北九州」開幕！
P 4 新年会報告	P16 編集後記/目次
P 7 新年会報告/北九州予備校	協賛広告（ア～オ順）
P 8 高校物語「小倉高校 その2」	アイエフシー株式会社 P11
P10 KKFC☆HAIKU-CLUB	KitaQ ひまわり会 P 3
P11 築城則子染織展	北九州予備校 P 7
	株式会社ギラヴァンツ北九州 P16
	湖月堂 P 6

協賛
広告



Giravanz
KITAKYUSHU

CHANGE
For Kitakyushu
～この北九州のために～

ギラヴァンツ北九州 代表取締役社長 玉井行人
〒802-0001 北九州市小倉北区浅野3-1-26 あべりあ浅野ビル

本年度の諸情報の詳細については、
ギラヴァンツ北九州HP をご参照下さい。
<http://www.giravanz.jp/>